

住み慣れた街で 自分らしく勇気をもって生きる!!

現地+WEB



ハイブリッド開催!!

“がん”によっても
“がん”では死によい。
生きることの大きな意味を考える
浅草からのメッセージ

スカイツリーと墨田川を懐くこの街で、
われ、浅草～墨田の“がん哲学”の礎とならん

令和4年
(2022年)
テーマ

生きるということを語りあう
この3年そしてこれから
言葉の処方箋で紡ぐ2022

〈ナビゲーター〉

勝海舟記念下町(浅草)がん哲学外来 主宰
宮原富士子

会場：浅草三業会館 (台東区浅草3-33-5)

第13回 勝海舟記念

下町(浅草)

がん哲学
外来

シンポジウム

令和4年

12/3[±]

14:30 ~ 17:30

ハイブリッド開催

14:30 勝海舟記念下町(浅草)がん哲学外来テーマ曲 ほっとけ / わをんの調べ

15:00 勝海舟からの学び そしてがん哲学言葉の処方箋
(歴史は繰り返す、歴史は人を創る、歴史は哲学)
/ 江川守利氏 (渋沢栄一記念王子がん哲学外来)、宮原富士子

15:30 この3年、そしてこれから 言葉の処方箋で紡ぐ
・山谷の人たちの暮らしは今 / 吐師秀典氏 (NPO法人友愛会 理事長)
・つなぐ・むすぶ・つたえる / 安達昌子先生 (医療法人社団律昌会さくら醫院 院長)
・生きるということ / 廣橋 猛先生 (浅草かんわネットワーク研究会 理事長、永寿総合病院 がん診療支援・緩和ケアセンター長)

16:30 浅草の中間の紹介

16:45 樋野興夫先生からのメッセージ
(順天堂大学名誉教授・がん哲学外来 主宰)

17:00 年の瀬の祈りの歌 / 村島悠華さん

17:30 閉会

参加費 **無料** 地域の方々先着で、
会場定員40名とさせていただきます

対象 “がん”とともに生きている方・家族の皆様、医療従事者、
行政担当者、その他がん哲学外来に興味のある方

運営コアスタッフ

宮原富士子 (薬剤師) 西澤文恵 (介護支援専門員) 倉持雅代 (看護師)
村上美恵子 (看護師、ケアマネージャー) 土屋千雅子 (薬剤師)

感染予防のため当日はマスクの着用をお願いします

WEB参加の方はQRコードより
現地参加の方は裏面申込書より

WEB参加 お申込み

一般の方はこちらより



HAP研修申込管理
システムを利用
する方はこちらより
(HAPパスポート利用可)



第13回(令和4年度) 勝海舟記念下町(浅草)がん哲学外来シンポジウム

令和4年12月3日(土) 14:30 ~ 17:30

WEB参加の場合はQRコードより、現地参加の場合は下記申込書よりお願いいたします



一般の方はこちらより



HAP研修申込管理システム
を利用する方はこちらより
(HAPパスポート利用可)

FAX03-3876-9084 (みやはら行)

参加申込書

御名前	
御所属	
住所	〒
電話番号	【当日連絡がつく番号】
FAX番号	
メールアドレス	
参加人数	
参加者名 (連名)	
紹介者	【紹介者がいる場合はお名前を記載下さい】

この情報は、次回ご案内以外に使用しません。